

美瑛富士・携帯トイレブース等点検パトロール実施報告書

(2019.5.1 改定)

実施年月日	令和元年 8 月 27 日	団体名／所属先	環境省東川自然保護官事務所
参加人数	1 人	報告者	齋藤 明光

NO	点検項目	結果と措置内容
1	携帯トイレブース本体 (テントの破損は無い、固定ロープの緩み等)	破損なし。テントの足元に複数の穴があり。テントを止める際の杭とテント生地が風でこすれて穴があいたものと考えられる。
2	携帯トイレブース内 (汚れていないか、便座の破損はないか等)	汚れなし。便座の破損なし。便座の周り及び足元にトイレットペーパー及び携帯トイレの凝固剤が散乱していたため、清掃を実施。
	ブース利用カウンター値	カウンター数値：2359
3	小屋周辺のティッシュや汚物の散乱状況 (ティッシュや汚物の回収数の確認、その他のゴミ散乱状況確認、回収)	ティッシュ回収数：0 箇所 汚物の回収数：2 箇所
4	小屋内外 (損傷した箇所はないか等)	特になし
5	小屋内 (清掃はされているか、放置したゴミはないか、小さなゴミは回収したか等)	特になし
6	小屋配備の携帯トイレの補充	在庫： 9 個。 補充： 0 個
7	回収ボックス (白金観光センター隣のトイレ横) *鍵番号は530 (ゴミゼロ)	カウンター数値：— カウンター無し 携帯トイレの数：3

感想・特記事項
<p>清掃用具のウェットティッシュ (トイレ掃除用)、(お手拭き用) ともに在庫がなかった。便座は、持参したトイレットペーパーで清掃したが、次回以降清掃用具の持参が必要。</p> <p>回収した汚物 2 箇所は、美瑛富士避難小屋 50mほど手前の登山道脇に入ったトイレ道 (踏み跡道) にて発見した。携帯トイレブースがあり、避難小屋には携帯トイレがあるにも関わらず、汚物が見つかったことは残念であった。</p> <p>また、作業中にあった登山者は、単独 2 名、6 人組大学生パーティー 1 組であり、いずれも避難小屋・野営指定地泊であったが、単独 1 名以外、携帯トイレを持参していた。</p> <p>常設の携帯トイレブースの部分供用 (実際のトイレの使用は問題なし) を開始した。</p>
参加者名 (※はリーダー)
※齋藤 明光

●実施後、速やかに写真を添付し、メール(hokkaido@yamatoilet.jp)にて報告のこと



仮設携帯トイレブース



便座（清掃後）



カウント



携帯トイレブース



常設携帯トイレブース



常設携帯トイレブース内装